

み

ぶ

り

ん

だより

2020年3月号 Vol.67

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10時～18時
 土・日・祝 10時～17時
 (火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

■休館日

月曜日

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL
電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月

みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。



「壬力UPボランティア活動支援事業補助金」募集案内

~「壬力UPボランティア活動支援事業」で皆様の活動を支援します~

平成29年度からスタートしました「壬力UPボランティア活動支援事業」を、令和2年度も実施する予定です。皆さんのが実施する事業の支援をすることで、より効果的なまちづくりの推進につなげると共に、各団体の活動の活性化を目指します。詳しい応募要件は下記のとおりです。

【応募資格】「みぶりん」に登録している団体

ただし、登録していても下記要件に該当する団体等は応募できません。

- ①自治会や自治会内で組織された団体(育成会、自主防災会等)
- ②会則や規約を有していない団体
- ③町から既に補助金等の支援を受けている団体
- ④会員が5名以下の団体(個人登録の方は応募できません)

本掲載はお知らせです。

資料のお渡しと、みぶりんの
ホームページへの様式掲載は、
3/18(水)以降の予定です。

【助成額】限度額10万円(一団体・年額)

【該当事業】登録団体が町内において主体的に実施する事業で下記に該当する事業

- ◇地域課題の発見・解決を目的とする事業
- ◇町が取組む施策・事業を協働により取組むことで、さらに効果を高めることが期待できる事業
- ◇本町の魅力をPRするとともに、新たな魅力の発見・発掘に関する事業

【募集期間】令和2年4月1日(水)～4月17日(金)

【問合先】◆生活環境課まちづくり推進係 ☎0282-81-1888

藩校サミットでお披露目…

大名鳥居家 ゆかりの
「赤御堂茶」を摘もう!!

日時▶5月2日(土) 9:00～11:00 参加費
会場▶川俣邸前茶畑 無料

内容▶茶摘み、赤御堂の話、きのこ汁

駐車場▶嘉陽が丘ふれあい広場(上稻葉1056-8)

募集定員▶先着30人(申込受付順)

服装▶歩きやすく汚れてもよい軽装。

申込先▶壬生町町民活動支援センター みぶりん
☎0282-21-8731 FAX0282-21-8732

申込方法▶3/12(木)10:00より電話、FAX、または
来所にて申し込みください。

問合せ▶鈴木良男まで ☎090-4126-8175

協力団体▶壬生町歴史民俗資料館・嘉陽が丘里山の会・㈱北研・㈱アグリオ・みぶの杜

主催▶栃木県茶手揉み保存会

町民活動支援センターみぶりん 利用者協議会 総会のご案内

利用者協議会総会を、下記のとおり開催いたします。

日時▶5月17日(日)午前10時～

場所▶保健福祉センター 1F 会議室

※詳細につきましては、後日みぶりんだより等にて
お知らせいたします。

♡神社でお花見♡コン

♡神社で素敵な出会い♡

磐裂根裂(いわさくねさく)神社で

♡お花見で彩りませんか♡

★おみくじ ★良縁祈願 ★1×1トク ★BBQパーティ

日時▶4月19日(日)

9:30～15:30 ※雨天決行

開催場所▶磐裂根裂(いわさくねさく)神社

(栃木県下都賀郡壬生町安塚1772)

申込数▶男女各15名 概ね25～45歳位(独身の方)

参加費▶男性4,000円 女性2,000円(当日受付にて徴収)

※昼食(BBQ)・みぶブランドお土産付

申込期限▶3月1日(日)～4月7日(火)まで

※応募者多数の場合、4/13(月)までに当選者へ連絡いたします。

応募方法▶氏名(フリガナ)・年齢・性別・職業・携帯電話・〒住所・自己PRを必ず記入し、happychance.78@gmail.comまでメール送付ください。

問合せ先▶080-8011-0633

主催▶ハッピーチャンス(代表 小川)

とちぎ未来クラブ 検索

共催▶磐裂根裂神社



ハッピーチャンス

後援▶壬生町・壬生ロータリークラブ

協賛▶(有)三晶工業・きのこの北研

- ②キャリア教育出前授業 (壬生北小学校)
新年の集いでコンサート(音楽グループ「にっこり」)
- ③お達者サロン/長寿会でマジック
みんなで八段錦(六美町北部「むつみの郷」)
- ④お達者サロンで健康体操 (藤平芳弘様)
- ④せせらぎ学園でレクリエーション (めぐりん)
赤十字防災セミナー (安塚三自治会)



キャリア教育出前授業 壬生北小学校

2月14日、壬生北小学校5,6年生の総合的な学習の時間で、3つの職業（薬剤師・消防士・農業）の方に話を来ていただきました。毎年実施されているもので、児童達の今後の参考にするため行わわれています。

各自の職業の方に、仕事の内容、選んだ理由、必要な資格、楽しいこと、生きがいを感じること、大変なこと、つらいこと、小学生に伝えたいこと等々を話してもらいましたが、説明する方も聞く方もお互い真剣で、有意義な時間になりました。

質疑応答ではたくさんの質問が出て、児童達も今後のために役立つことと思います。講師の方々、ありがとうございました。（取材 鈴木）



新年の集いでコンサート 音楽グループ「にっこり」

1月28日、「幸町3丁目・いきいきクラブ（安田豊治代表）」で「新年の集い」が行われました。「音楽グループ『にっこり』（鈴木隆正代表）」に来ていただき、演奏あり、歌あり、トークありで、会場は大盛り上がりでした。

楽器は、フルート・篠笛・オカリナ・クラリネット・ピアノ・鍵盤ハーモニカのソロ、アンサンブルと多種多彩で、1時間たっぷり楽しませて頂きました。（取材 鈴木）



イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、活動報告、ボランティアの募集など、「みぶりんだより」に記事を掲載希望の団体・個人の方は、ぜひお寄せ下さい。

活動報告

お達者サロン／長寿会でマジック

1月25日、「幸町2丁目ゆずり葉お達者サロン(井上涼子代表)」と「幸2いきいき長寿会(角田英夫代表)」の合同新年会が行われました。

当日は余興として「栃木県マジックホップの会(ばばひろし代表)」に来ていただき、楽しいトークを交えた見事なマジックを披露して頂きました。約40名の方が参加され、和気あいあいとした雰囲気が印象的でした。

(取材 鈴木)



みんなで八段錦 六美町北部地区お達者サロン「むつみの郷」

2月13日、「六美町北部地区お達者サロン『むつみの郷』(佐藤久仁子代表)」で、柏崎征康さんによる八段錦の実技が行われました。八段錦は、中国で古くから伝わっている体力増強のための保健体操の一種で、高血圧・胃潰瘍・心臓病・神経系などの疾病の治療に効果があると言われています。

この日は、柏崎さんが八段錦の八種の動きを一つずつ実技で説明され、参加者の方も真剣に取り組み、体もだいぶ温まり、ほぐれた様子でした。

(取材 鈴木)



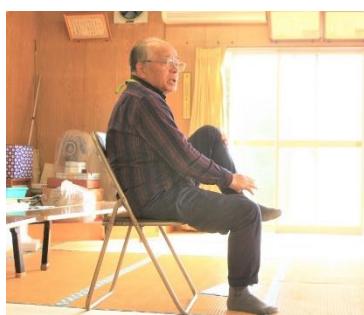
お達者サロンで健康体操 藤平芳弘様

2月14日、城南お達者サロンで、藤平芳弘さんによる健康体操が行われました。

健康体操では、ゆっくりとした動きで、片足でバランスを取る、関節を伸ばす、腹式呼吸で筋肉を動かすなどの運動をしました。運動で体が温まった参加者からは「肩凝りが良くなつた！」と歓声が上がりいました。他にも脳トレをしたりして楽しい時間になりました。

体を動かした後には、お茶タイム。持ち寄ったお茶菓子・お新香などを美味しくいただき、参加者は皆笑顔になっていました。

(取材 坂本)



活動報告

せせらぎ学園でレクリエーション

レクリエーションインストラクター
めぐりん(岡本恵様)

2月9日、せせらぎ学園で、めぐりん(岡本恵さん)によるレクリエーションが行われました。

カラーボールやうちわ、ビニール傘、新聞紙等、日用品を工作したものを使い、玉入れ競争などをしました。

参加者はおしゃべりをしたり、お互いに応援し合ったりしながら、オリジナルのレクリエーションで体はポカポカ、笑い合いながら楽しい時間を過ごしました。

(取材 坂本)



赤十字防災セミナー

2月16日、「安塚三自治会(小川律男会長)」で、赤十字防災セミナーが行われました。

43名の方が参加され、災害への備え、非常食の炊き出し、応急手当の方法、災害の後の暮らしに繋げるために必要な知識などを、2時間以上に渡って学びました。

このような地道な努力の積み重ねが大切だと感じました。(取材 鈴木)

安塚三自治会



日本赤十字の方、赤十字防災ボランティアの方



非常食炊き出し準備

利用者協議会の活動

★2/12 とちぎ国体壬生町実行委員会常任委員会出席しました。★2/21 壬生町総合振興計画分野別懇談会に出席しました。★2/23 みぶりん活動発表会・交流会・役員会議を開催しました。

☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 ■だんだんと春らしい陽気になってきます。間もなく卒業シーズン到来です。4月には新しく仲間入りするお友達の姿も見られます。子どもたちが楽しく毎日を送るように見守り活動を続けて行きたいと思います。(玉田) ■最近は毎日家に帰るとすぐうがいと手洗いをします。テレビなどはこの話で持ちきりですが、正しく恐れて早く収束すればいいですね。(鈴木) ■今年は暖冬とはいっても寒いのは苦手です。春はもうすぐですね。(小田垣) ■著名な方が監修されたお化け屋敷に行ってきました。好奇心と恐怖のバランスがとても良く本当に怖かったです。終わってみれば楽しかったという気持ちの方がよく残りますね。(坂本)